

第2回 情報セキュリティ 学際シンポジウム

- セキュアな社会システムの実現を目指して -

200512.23-25

**参加費無料
事前登録制**

2005年12月23日(金)
情報セキュリティ大学院大学
岩崎学園横浜西口1号館8階ホール

2005年12月24日(土)
中央大学後楽園キャンパス3号館
東京都文京区

2005年12月25日(日)
中央大学後楽園キャンパス3号館
東京都文京区

The Second
Interdisciplinary
Symposium
on Information
Security

【主催】
文部科学省21世紀COEプログラム
中央大学研究拠点
「電子社会の信頼性向上と情報セキュリティ」
情報セキュリティ大学院大学
日本セキュリティ・マネジメント学会

第2回情報セキュリティ学際シンポジウム

ーセキュアな電子社会システムの実現を目指してー

開催にあたり

高度情報社会の実現を支える情報セキュリティは、総合的対策が求められています。政府や企業・団体のさまざまな取り組みが具体的な成果をあげるには、まだ学問的に解明しなければならない研究課題は数多く残されています。セキュリティ・マネジメントの高度化ひとつを取り上げても、工学、理学、法学、社会学、経営学、倫理学、などさまざまな学問分野にまたがる数多くの研究課題を学際的に解決していかなければなりません。そこで、各専門領域の研究を多角的視点から広く論議し、情報セキュリティのダイナミックな体系化へ向けて、積極的な展開が見られることを期待し、昨年に続きシンポジウムを開催することといたしました。

本シンポジウムでは、特別講演、パネル討論のほか、論文発表セッションを設け、研究者はもとより、社会人、学生を対象に学際的情報セキュリティ総合科学にかかわる論文を発表いたしますので、奮ってご参加ください。

開催実行委員長 辻井 重男

2005年12月23日(祝)

主催:情報セキュリティ大学院大学
会場:岩崎学園横浜西口1号館8階ホール

9:45	開会挨拶 辻井重男 (情報セキュリティ大学院大学学長)
10:00	基調講演 「通信IP化の現状」 寺崎 明 氏 (総務省総合通信基盤局電気通信事業部長)
10:50	10分休憩
11:00	特別講演 「国際水準から見た日本の危機管理 ~重要インフラ防護に見る日本のセキュリティレベル」 小川和久 氏 (危機管理総合研究所所長)
12:00	10分休憩
13:00	講演 「モバイル社会とセキュリティ」 辻村清行 氏 (NTTドコモ株式会社取締役常務執行役員)
13:40	講演 「IPv6と情報セキュリティ」 江崎 浩 氏 (東京大学大学院情報理工学系研究科教授)
14:20	講演 「情報セキュリティ大学院大学における検討事例報告」 司会 田中英彦 (情報セキュリティ大学院大学情報セキュリティ研究科長) 「イントラネットにおけるIPv6検疫ネットワークシステムの提案」 横山恵一 (情報セキュリティ大学院大学修士課程2年) 「検証ベースネットワークシステム構築の提言」 佐藤 直 (情報セキュリティ大学院大学教授)
15:10	10分休憩
15:20	講演 「高速URLフィルタリング技術とその応用」 名古屋貢 氏 (デュアキズ株式会社代表取締役社長)
16:00	講演 「企業における実践的セキュリティ対策」 牧野二郎氏(牧野総合法律事務所所長弁護士)
16:40	講演 「信頼性とセキュリティを考える」 林紘一郎 (情報セキュリティ大学院大学副学長)
17:00	閉会挨拶
17:10	岩崎幸雄 (岩崎学園理事長)

2005年12月24日(土)

主催:中央大学21世紀COE研究拠点、日本セキュリティ・マネジメント学会
会場:中央大学後楽園キャンパス3号館

9:30	受付	
10:00	講演: IT社会と情報セキュリティガバナンス 会場: 小ホール 土居 範久(中央大学教授)	
10:50	講演: 世界の個人情報保護法と日本 会場: 小ホール 堀部 政男(中央大学教授)	
11:40	昼休み80分	
13:00	セッションA 会場:小ホール	セッションB 会場:3300号室
13:25	24A 1 藤井 光昭 暗号に用いるための乱数の統計的検定法	24B 1 能勢 豊一 情報の品質とデザイン
13:50	24A 2 加藤 研太郎 学際的に見た光通信量子暗号	24B 2 林 紘一郎 「情報セキュリティ法」の体系化の試み
14:15	休憩 10分間	
14:25	24A 4 中本 雅寛 セキュアなプラットフォームへの期待と評価	24B 4 稲垣 隆一 保証型セキュリティ監査の社会的意義と法的課題
14:50	24A 5 齋藤 邦男 極座標センサーを用いた虹彩個人認証の評価	24B 5 大木 栄二郎 委託契約に伴う保証型セキュリティ監査の具体的な意味
15:15	24A 6 芦野 佑樹 セキュリティデバイスを用いたデジタルフォレンジックシステムの提案と評価	24B 6 原田 要之助 海外事例に見る保証型セキュリティ監査の監査人責任
15:40	休憩 10分間	
15:50	24A 7 三島 慎也 グループ署名の管理者権限の分散に関する考察	24B 7 大井 正浩 情報システム監査における保証型監査と助言型監査
16:15	24A 8 増淵 孝延 変更要求に対応可能な電子文書墨塗り技術の提案	24B 8 長尾 慎一郎 情報セキュリティにおける保証業務の論理的枠組み
16:40	24A 9 竹田 裕一 個票データの開示問題とそのリスクについて	24B 9 織茂 昌之 保証型セキュリティ監査における技術証拠の意味づけ
17:05		

2005年12月25日(日)

主催:中央大学21世紀COE研究拠点、日本セキュリティ・マネジメント学会
会場:中央大学後楽園キャンパス3号館

9:30	受付	
10:00	講演: 中央大学における情報セキュリティの研究と人材育成 会場: 小ホール 篠田 庄司(中央大学教授)	
10:50	講演: 情報セキュリティと情報倫理 会場: 小ホール 辻井 重男(情報セキュリティ大学院大学学長)	
11:40	昼休み80分	
13:00	セッションA 会場:小ホール	セッションB 会場:3300号室
13:25	25A 1 高橋 正和 ポットネットの挙動に関するフィールド調査による解析	25B 1 大津山 訓男 個人情報漏洩対応事例検証(CASE検証)
13:50	25A 2 稲葉 宏幸 プライバシーと著作権を考慮したコンテンツ配信に関する考察	25B 2 津田 博 地方自治体の情報システム調達と情報セキュリティ
14:15	休憩 10分間	
14:25	25A 4 山口 鉄平 注目物体の速度操作を利用したデータ埋め込み	25B 4 田中 秀幸 情報セキュリティ対策に関する企業レベルの実証研究
14:50	25A 5 鳥海 重喜 個人情報保護を考慮した地理的情報の取り扱い	25B 5 井戸田 博樹 中小企業におけるITC活用と情報セキュリティ
15:15	25A 6 示沢 寿之 高速移動環境における無線ネットワークの信頼性向上に関する研究	25B 6 森住 哲也 インターネット社会に適合したセキュリティモデルの提案(社会システム論と記号論からの着想)
15:40	休憩 10分間	
15:50	25A 7 関口 秀紀 電磁的雑音に含まれる情報信号と情報セキュリティ	25B 7 山口 浩 電子社会の概念的モデリングに関する一考察
16:15	25A 8 松丸 正延 情報の取り扱いに関する問題構造とコンピュータ・ウイルス対策のカタストロフィー・モデル	25B 8 石崎 靖敏 諸外国におけるプライバシー保護に関する最近の動向
16:40	25A 9 牧野 光則 高周波電磁波伝搬の対話的可視化による無線通信システムの信頼性提示	25B 9 菅野 勇紀 トレーサビリティシステムにおいて生じうるリスクの横断的評価とコントロール
17:05		

協 賛

オフィス・オートメーション学会 / 日本経営工学会 / 経営情報学会 / 日本経営システム学会
システム監査学会 / 日本計画行政学会 / 情報処理学会 / 日本公共政策学会 / 情報通信学会
日本社会情報学会 / 情報ネットワーク法学会 / 日本品質管理学会 / 電子情報通信学会
プロジェクトマネジメント学会 / 日本応用数理学会 / 法とコンピュータ学会
日本オペレーションズ・リサーチ学会 / 経営哲学学会 / 日本経営教育学会 / 中央大学研究開発機構

後 援

日本経済新聞(依頼中)

参加申込み(23日と24・25日はそれぞれお申し込み下さい)

2005年12月23日

情報セキュリティ大学院大学

e-mail: event@iisec.ac.jp

参加申込締切 12月20日

2005年12月24日、25日

日本セキュリティ・マネジメント学会

e-mail: office@jssm.net

参加申込締切 12月20日

会場案内図

日時 2005年12月23日(祝・金)
9:45 ~ 17:10(開場9:30)
会場 岩崎学園横浜西口1号館8階ホール
神奈川県横浜市西区北幸1-2-7
定員 200名

日時 2005年12月24日(土)・25日(日)
10:00 ~ 17:05(開場9:30)
会場 中央大学後楽園キャンパス3号館
東京都文京区春日1-13-27

